東西学術研究所 2016年度 研究班一覧表

(2017年3月31日現在)

班	研 究 題 目	氏	名	所 属
TIC.			ま主幹) 伸生 ^{注1}	支 党如教授
所長			押生 慶市 ^{注2}	文学部教授 外国語学部教授
		F·E		文学部教授
			・ ダーソン	文字部教授
幹事		菅原	慶乃	文学部教授
事		田中	登	文学部教授
		宇佐り	見太市	外国語学部教授
	周縁アプローチによる東西言語文化接触の研究と アーカイブスの構築			
	欧米の中国語研究を中心とする漢字資料収集・整理	* * 内田	慶市注3	外国語学部教授
	日中欧語彙交流および啓蒙運動関係の中国語資料収集・整理	*沈	国威注4	外国語学部教授
	日中文字交流および訓読文体の研究	乾	善彦	文学部教授
	唐話研究		主代子	外国語学部教授
	言語接触・琉球官話研究		祐子	委嘱(京都大学文学研究科教授)
	日中語彙交流史	陳	力衛	委嘱 (成城大学経済学部教授)
言	近代西洋人による中国語研究	1	啓子	客員(北陸大学未来創造学部・専
語接触	ZIVIIII / VIC & W T EINI (1) / L	000	ш ,	任講師)
触研	20世紀初期に中国における「Open Door Policy」に関する解釈	閻	立	客員(大阪経済大学経済学部·教授)
究班	近代西洋人の教科書に記述された"官話"像について	塩山	正純	客員(愛知大学国際コミュニケー ション学部・教授)
	宣教師の中国語学習および出版、翻訳活動に関する研究	朱	鳳	客員(京都ノートルダム女子大学 人間文化学部・教授)
	日蘭交流史	松田	清	客員 (京都大学名誉教授)
	対外接触による近現代日中言語表現の変遷	稲垣	智恵	非常勤
	近世初期俳諧の表記に関する研究	田中日	已榮子	非常勤
	近代中国語教材の研究	氷野	歩	非常勤
	1920年~1950年前後における中国語教材の研究	氷野	善寛	非常勤
	中国語教材から見る日本の中国語教育の過去・現在・未来	紅粉	芳惠	非常勤
	近世近代における日中間の人物移動と情報伝播			
	東アジアにおける明治思想の位相	*井上	克人	文学部教授
,	近代日中交渉史における薩州人および京都支那学派	陶	徳民	文学部教授
世	近世近代の日中間における美術交渉史の諸相	中谷	伸生	文学部教授
近世近代日	日本と中国における近代学術としての歴史学形成をめぐる 諸問題	藤田	髙夫	文学部教授
日中文化·	近世近代の日中交渉のバックグラウンドとしての 海域ネットワーク	松浦	章	文学部特別契約教授
化农	教養主義の源流・覇権・変容の社会史	竹内	洋	客員(関西大学東京センター長)
交渉	近世における中国医学の受容	熊野	弘子	非常勤
Ê	近世彫刻史における黄檗彫刻とその展開	桑野	梓	非常勤
中	 矢代幸雄と源豊宗の日本美術史学研究	施	燕	非常勤
移動	青木繁のデッサンと坂本繁二郎との関係	髙橋	沙希	非常勤
伝播	19世紀、ロシアの中国政策と日本との関係	中村	朋美	非常勤
研研	復古大和絵と日本画家によるやまと絵作品の比較 一 "近代" の言説と日本美術史	日並	彩乃	非常勤
究班	「国境」問題に対する現地住民の認識と感覚 —「間島」問題の歴史を例に	王	君強	準 (関西大学大学院)
	昭和戦前期に著わされた「中国文学史」の成立と展開	辜	承堯	準 (関西大学大学院)
	戦間期における蒋介石政権の対日・米政策研究	左	春梅	準 (関西大学大学院)

whe	77 da H2 F	氏 名	~ 6
班	研 究 題 目	(*印は主幹)	所 属
	東アジアにおける宗教儀礼と社会秩序		
東アジア宗教儀礼研	東アジアの仏教と鎮魂・祈祷	*原田 正俊	文学部教授
	東アジアの儒教儀礼と伝統教養	吾妻 重二	文学部教授
	東アジアの道教儀礼の伝播	二階堂善弘 ^{注5}	文学部教授
	東アジアの宮廷年中行事	西本 昌弘	文学部教授
	東アジアの仏教彫刻と儀礼	長谷 洋一	文学部教授
	東アジアにおける儒教思想と秩序	三浦 國雄	委嘱 (四川大学教授)
	近代京城帝国大学における日韓研究者の学術活動と 人的ネットワーク	李 曉辰	非常勤
ジョ	日本近世期における楽律研究―儒者を中心として―	榧木 亨	非常勤
宗	日本古代の宗教儀礼における馬の利用について	佐藤健太郎	非常勤
教儀	ベトナムにおける「家訓」文献と倫理道徳の研究	佐藤トウイウエン	非常勤
礼	近代韓国における日本禅の展開	孫 知慧	非常勤
研究	唐仏教の展開とソグド商人	中田 美絵	非常勤
究班	中国の民間信仰(華北、東北地域における泰山信仰)	二ノ宮 聡	非常勤
	12~14世紀東部ユーラシアにおける契丹仏教の継承	藤原 崇人	非常勤
	天文暦学理論の東アジア的展開	前原あやの	非常勤
	唐代初期における戒壇の創始と受戒儀礼の展開	宮嶋 純子	非常勤
	中国福建省泉州地域の道教中元普度儀礼の調査・研究	山田 明広注6	非常勤
	近代大阪の企業家と藤澤南岳の実業思想	横山俊一郎	非常勤
	南北朝・室町期における顕密仏教と公武政権の関係について	橘悠太	準 (関西大学大学院)
	柳芳『唐暦』逸文から見る唐代の宗教儀礼	姚 晶晶	準 (関西大学大学院)
	中国周辺地域における非典籍出土資料の研究		
	敦煌文書および石窟石刻資料の研究	*玄 幸子	外国語学部教授
	イラン系・トルコ系民族の出土資料の調査と研究	森部 豊注7	文学部教授
非曲	朝鮮半島における金石資料の調査と研究	篠原 啓方	文学部准教授
非典籍出	諸資料にみられる多言語の分析と研究	高田 時雄	委嘱 (復旦大学特聘教授)
出土	石刻史料からみる北朝後期・隋代政治史研究	会田 大輔	非常勤
土資料研究班	古チベット語文献・金石文による古代チベット帝国の 国家体制の研究	岩尾 一史注8	非常勤
研 究 班	憲宗期の唐期における河北藩鎮の藩帥任命 —義武節度使を中心に—	新見まどか	非常勤
	墓誌銘等の出土石刻資料を利用した10〜13世紀の 東アジア国際関係の研究	毛利 英介	非常勤
	唐五代期の漢文手紙文書の書式に関する基礎的研究	山本 孝子	非常勤
	祈りの場の比較文化史的研究		
	西アジア・イスラーム文化圏の祈りの場の研究	*新谷 英治	文学部教授
比	ヨーロッパ・キリスト教文化圏の祈りの場の研究	蜷川 順子	文学部教授
比較信仰	南アジア・ヒンドゥー文化圏の祈りの場の研究	野間 晴雄	文学部教授
仰	東アジア・仏教文化圏の祈りの場の研究	森 隆男	文学部教授
文化	東アジア・琉球文化圏の祈りの場の研究	松井 幸一	文学部助教
研究班	戦中・戦後日本洋画壇の西洋受容と宗教との関連について	恵崎 麻美	非常勤
班	日本の捕鯨における信仰と、それらを生み出した海のくらし	茶谷まりえ	非常勤
	イスラームにおける信仰文化・祈りの場としての「敷物」の研究	吉田 雄介	非常勤
	食と地域の地理学的研究	齋藤 鮎子	準 (関西大学大学院)
旦	日本古典文化の形成と受容		
日本文学研究班	日本古典文化の形成と受容	*長谷部 剛	文学部教授
学	日本古典文化の形成	大島 薫	文学部教授
班	日本古典文化の受容	関 肇 ^{注 9}	文学部教授
班	日本古典文化の受容	高橋 美帆	文学部教授

班	研 宪 題 目	氏 名 (*印は主幹)	所 属
日本文学研究班	日本古典文化の受容	増田 周子	文学部教授
	日本古典文化の受容	溝井 裕一 ^{注10}	文学部准教授
	日本古典文化の形成	関屋 俊彦	文学部特別契約教授
	日本古典文化の形成	山本 登朗	文学部特別契約教授
	日本古典文化の形成と受容 - 日本雅楽形成の淵源「隋唐燕楽」の総合的分析	橘 千早	非常勤
究班	源氏物語を中心とした物語作品の享受に関する総合的調査と 研究	中葉 芳子	非常勤
	日本の儒者による中国七絃琴の受容と中国古代楽律研究 一荻生徂徠と徂徠学派における音楽実践と研究の実態を 中心に	山寺美紀子	非常勤
	西洋文学における宗教とテキストの関係について		
	アイルランドの中世英文学に見られる信仰の形	*和田 葉子	外国語学部教授
	ロシア文学における教会建築イメージの変遷	近藤 昌夫	外国語学部教授
西	ビセンテ・ウイドブロの作品における反/宗教性の反映	鼓 宗	外国語学部教授
フ洋	エリアーデとゴメス・デ・ラ・セルナにおける宗教と文学	平田 渡	外国語学部特別契約教授
文学における信仰と	Vernacular glossing and construe marks as modes of interpretation in Latin Christian texts of the Middle aages (ラテン語によるキリスト教の聖典に付された解釈を示す自国語による注解と訓点について)	パトリック・ オニール	在外委嘱(ノースカロライナ大学 チャペルヒル校教授)
	kunten and kugyŏl glossing of Chinese Buddhist texts with special reference to parallels in the Medieval West (漢文の仏教経典と中世の西洋におけるキリスト教の聖典に見られる訓点について)	ジョン・ ホイットマン	在外委嘱(コーネル大学教授)
	フランス実存主義とキリスト教	川神 傅弘	客員 (関西大学名誉教授)
	ホーソーンにおけるピューリタニズムとカトリシズム ートランスアトランティックに見る文学と歴史のテクスト	入子 文子	非常勤
	荒川+ギンズ『建築する身体』をめぐる考察		
	体験過程理論にもとづく身体論研究	*三村 尚彦	文学部教授
	東西身体論:重力と身体の超越を軸に	村川 治彦注11	人間健康学部教授
身	荒川の絵画・建築作品の表象分析	門林 岳史	文学部准教授
身体論	『建築する身体』の教育的意義に関する考察	小室 弘毅	人間健康学部准教授
研究班	リハビリおよび精神医学臨床を手がかりとする現象学的、 システム的アプローチ	稲垣 諭	委嘱(東洋大学准教授)
	生態学的アプローチの観点から環境との相互作用をとおした 心身能の変化・発達・成長の本性を哲学的に検討する	染谷 昌義	委嘱(高千穂大学准教授)
	荒川 + ギンズプロジェクトの継承と展開	本間 桃世	委嘱(ABRF 代表)
	フォーカシンガルにおけるメタファーの機能とその臨床的意義	岡村 心平	準 (関西大学大学院)

注1:2016.4.1~9.30 注2:2016.10.1~2017.3.31 注3:2016.4.1~9.30 (主幹) 注4:2016.10.1~2017.3.31 (主幹) 注5:在外研究 (2016.10.1~2017.3.31) 注6:2016.4.1~8.31 注7、注10、注11:在外研究 注8:2016.4.1~9.30 注9:国内研究